双葉郡8町村各校の取組と子どもたちの今を伝える広報誌

ふたばの教育

vol.9
2019 春号

みんな笑顔で一緒に
楽しく地域がつながって

特集 8町村合同交流会/ふるさと創造学サミット

レポート 2018年 ふたばの学校生活のいま

特集

交流会2018

双葉郡小学校 絆づくり交流会

2018.8.10

町村の垣根を越えた仲間づくりを目的に今年で4回目の開催となりました。児童177名、教職員ほか176名がビックパレットふくしまに集合しました。

笑顔と笑い声で溢れる1日

そこはもう、ふたば子どもの夏祭り

01 緊張がほぐれて自然と笑顔

左：お兄さんお姉さんたちがやさしくお世話してくれました
右：仲良く手をつないで「スーパーだるまさんがころんだ」！

最初はきんちょうしていたけど少し仲よくできたのでよかったです。

02 種目ごとに仲を深めていくチーム

またみんなとあそびたいです。

左：班ごとに2人組になって棒を持って走ります。息を合わせて上手にターンしていました
右：班対抗輪っかくぐり。班の友達と協力して1つの輪っかを回して全員でくぐります

運動会でいいになれなかったけど楽しかったです。

03 盛りだくさんのコーナーにみんな夢中

左：スイカ割りコーナーの横で楽しむ女子児童
右：遊びコーナーでは、ボッチャ、スナッグゴルフ、ドッヂビー、風船バレーなどが行われました

みんなで協力してゲームをすることができたし、ごはんもおいしかったです！

双葉郡小学校の人達と絆をふかめることができたのでうれしかったです。

双葉郡中高生 交流会

2018.8.2

生徒168名、教職員ほか168名が郡山市中央公民館に集まり、今年もワークショップ形式で各分野のプロに教わりながら、楽しいひとときを味わいました。

A 踊って笑って心を解放

みんなで振り付けを考えたり、一緒に踊ることができて楽しかったです。

夢のステージ × 指原莉乃さん

「みんなひとりじゃない！つながっているよ！」をテーマに、イメージにあった振り付けをみんなで考え、指原さんと一緒に踊りました

B 作り手の面白さに触れる

自分で考え、チームの人と1つの作品を作りあげられたことがよかった。

YouTuberになろう × 藤田晋さん

サイバーエージェント社とCAヤングラボのスタッフと共に、自分たちが考えた動画をチームで撮影。伝わる編集技術と動画発信情報のコツを学びました

C 観察で言葉が溢れ出る

古舘さんの経験談や実況がとても面白かったです。

しゃべり下手大集合！～恐るべき伸びしろ～ × 古舘伊知郎さん

お弁当をテーマに話し合ったり、お菓子を食べる様子を実況したりと、「観察から始まる自分にしかできない表現」を探りました

D 悩み解決輝く笑顔

悩みについてアドバイスをもらえたうえ、他の人達がどう考えているのかを知れてよかった。

人生相談。キミの話が聞きたい！！ × リリー・フランキーさん

友達や家族との人間関係や未来への不安など普段抱えている悩みをリリーさんに相談し、みんなで解決策を考えました

伝えあい　つながって　広がる

ふるさと　ふたばの学び

第5回双葉郡ふるさと創造学サミット

2018年12月8日(土) in ビッグパレットふくしま

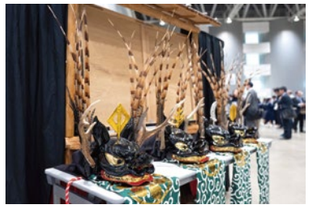
サミットは、双葉郡全小中高の子どもたちが集まり、「ふるさと創造学」で学んだことを互いに伝え合う場として、年1回開催しています。今年は、保護者、地域の方を含め、約600名が参加しました。

▲オープニングセレモニーでは、各校の代表者が意気込みをリレー形式で発表しました

▼町村や世代を越えてつながり学び合うことで、地域の絆を強くします

▲一人ひとりが主役となり、みんなで発表を作りあげました

▲サミットも回数を重ねてくると、お客さんとのやりとりも楽しむ中学生の姿もみられるようになりました



▲地域の伝統文化を次の世代まで大切に繋げていきます

▶体験する学びをプラスすることで双方向のコミュニケーションが活発に

心を込めて作った栞をプレゼント!

太鼓の紐の締め具合を変えると音も変わるんです

▼ふるさと子どもサミットでは、双葉郡の未来について意見を出し合いました

小学生にもわかりやすく商品説明。「セールストーク」を披露しました

参加したみんなの感想は?

- 他校の生徒の取組を参考に、次年度の取組についてのきっかけをつくれた。(中学校教諭)
- 他校に比べると少人数だが、元気に発表することができた。交流している学校の友達が見てくれて嬉しそうだった。(小学校教諭)
- それぞれの町村の良さが出ていてよかった。(小学校教諭)
- 町村の魅力についてたくさん知ることができて良かったです。(小4)
- 昨年より内容がレベルアップしていました。(中2)
- どの学校も、テーマを明確にして、疑問や課題をしっかり解決して、わかりやすい発表をしていてすごい。(小6)
- 他校の色々なふるさとへの思いを聞けて楽しかった。(中3)
- 発表の仕方が工夫されていて、見ていて飽きなかった。(高1)

各校セッション ダイジェスト

各校個性溢れる取組を、さまざまな方法で表現しました

浪江・津島・なみえ創成小
町を元気にする歌やダンベル体操を紹介

浪江中
自分の町や村のよさについて意見交換

なみえ創成中
浪江町の様子や魅力について紹介しました

葛尾小
学校探検や村探検、民俗芸能について発表

葛尾中
葛尾村の魅力を紹介「葛尾トーク」

双葉南・北小
災害から復興した町の見学から双葉町の復興について考えました

双葉中
ふるさとの伝統文化で参加者とつながりました

熊町・大野小
手作りカルタを使って町の現状を発信

大熊中
町の復興に向けた研究成果をもとに意見交換

富岡第一・第二小 富岡校
ふるさと富岡に対する思いを伝えました

富岡第一・第二小 三春校
3年半後に閉校となる三春校の歴史について発表

富岡第一・第二中 富岡校・三春校
ふるさとについての学びを○×クイズで出題

川内小
ふるさとにある宝物をみつめて

川内中
シアトルに行って学んだことを発表

楢葉南・北小
手作りすごろくで楢葉町を紹介

楢葉中
商品開発を通してならはの元気を発信

広野小
浅見川を守るために自分たちにできることとは

広野中
「ふるさと」を題材にした映画の制作過程を上映

ふたば未来学園高校
探究活動や海外研修の発表

レポート

ふたばの学校生活のいま

FUTABA SCHOOL MAP

（2019年3月現在）

双葉郡８町村は、それぞれの町村で、避難先の地域で、日々の学びや行事に取り組んでいます。それを支えているのは“さまざまな人とのつながり”です。地域の人の関わったり。学校同士で交流したり。各校の彩りあふれた活動とともに、子どもたちの笑顔や活気をお届けします。

双葉郡の各町村は、
各地で学校を運営しています。

- 帰還し教育活動を実施　11校
- 避難先で教育活動を実施　9校
- 避難先の学校を継続しながら、帰還し教育活動を実施　5校
- 休校中　11校

※ふたば未来学園高校（三島長陵校舎）は、静岡県三島市で開校中
※浪江町立幾世橋小学校、請戸小学校、大堀小学校、苅野小学校、浪江東中学校、津島中学校、浪江高校、浪江高校津島校、双葉翔陽高校、双葉高校、富岡高校は休校中

Namie & Tsushima Elementary School

浪江・津島小学校

「なりたい自分に向かってたのしく学ぶ子ども」を重点目標に、みんながーつになって学習に取り組んでいます。

二本松市下川崎
字三島台1番地

学校ホームページ

▲「NEWんだげんちょ」と「ダンベル体操」がコラボ。十日市祭で披露しました

浪江の皆さんにつながる歌にしたいな！（5年）

▲運動会で「なみえっ子ファイブ」の「んだげんちょダンス」が復活しました

▲レゲエ歌手のSing・J・Royさんと一緒に、「NEWんだげんちょ」の歌づくりを行いました

新しい歌づくりを応援してください！（6年）

浪江町の今・未来を考え、学ぶ！

花づくりの挑戦、すごいなぁ。（4年）

◀新たなまちづくりに励む人に会いに行きました

◀なみえ創成小学校・中学校の開校式で和太鼓演奏を披露しました

たのしい学びになってきたわ！（横田・大室）

◀教科横断「学びの見える化」表を使って学習の計画を立てています

◀定期的に歯科衛生士の方を招き、「歯の健康」について個別指導を受けています

部活引退後も「スポーツデー」で体力キープ！

▲毎日の歩数を集計し、運動量を把握しています

より良く食べる健康に過ごす

▲規則正しい生活を送るために、授業参観で「ネット依存」について考えました

▼週１回、給食の時間に栄養士の先生が食育指導。箸の持ち方も学びました

バランスを考えながら料理を選ぶのって難しい。

朝食を取ると頭もすっきり！授業もいい感じ。

▲年３回の「自分で作るお弁当の日」。レシピを調べ、先生も驚くお弁当を作り上げました

▲８年ぶりに、浪江町の空の下で地域の方と一緒に笑顔溢れる運動会を行いました

運動会ご協力ありがとうございました。（校長）

▶平成３０年４月浪江町で「未来のなみえ」を想う学校がスタートしました

地域の未来を切り拓くなみえ創成

◀学校を応援してくださる地域の方と一緒に夏花苗の植栽をしました

初めてのインタビュー緊張しました。（中1）

難しかったけど合奏ができて楽しかった。（小1）

▲浪江町の郷土料理「紅葉汁」体験学習を行いました

Namie Junior High School

浪江中学校

男子生徒４名が、学年を超えて仲良く生活しています。特に、今年度は健康教育、食育に力を入れています。

二本松市針道
字堤崎25

学校ホームページ

Namie Sousei Elementary School Junior High School

なみえ創成小・中学校

小中の教員の交流が活発で、なみえ創成ならではの「学び」を子どもや教師、保護者、地域の方々と共に創っています。

浪江町大字幾世橋
字来福寺西73番地

学校ホームページ

Kawauchi Elementary School

川内小学校

全校児童38名。子どもたち一人一人が目標をもってレベルアップできるよう、日々頑張っています。

川内村大字上川内字沼畑125

学校ホームページ

▲今年も「川内の郷かえるマラソン」のボランティアをしました。ゴールした選手に手作りの完走メダルをプレゼント！

ランナーに元気な声援を届けました

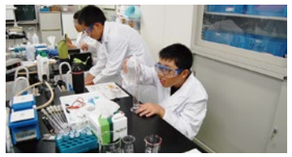
▶運動会で踊る、川内の伝統的な川内甚句を地域の方に教わりました

未来に羽ばたく子どもたちを目指して

▲▶地域の方々と一緒に盛り上がった運動会

▼長崎大学で太陽光電池の製作実験。川内産のブルーベリーを活用した再生可能エネルギーの学習です

▲▼震災後から続いている北海道の士別市との交流。4・5年生が士別市の子どもたちと一緒に学校生活を送りました



◀「復興子ども教室」による長崎県訪問。原爆資料館などを見学し、原爆の惨禍から復興の様子を学びました

Kawauchi Junior High School

川内中学校

全校生27名。友達と、地域と、そして今年はシアトルともつながって、自分たちの未来を創ろうと日々奮闘中です！

川内村下川内字宮渡29

学校ホームページ

▼今年もかえるマラソン大会に出場しました！川内村のマスコット「もりたろう」と一緒に、村を盛り上げました！

大会発案者の遠藤大翔くんも見事入賞しました。

昨年度から引き続き、Café Amazonさんとも連携中です！

一人ひとりが主役の川内中学校！！

◀海外教育交流事業でシアトルへ。食事、教育、生活と、全てにおいてカルチャーショック！貴重な文化交流の場ともなりました

▼コーディネーターの方とともに、村の特産物「とっくり芋」を開発中です。ぜひ川内村でご賞味あれ！

シアトルの中学生とも交流しました。世界の共通言語は笑顔でした！（教諭）

▼1・2年生は川内村内、3年生は郡山市内で、職場体験活動を行いました。それぞれの場所でしか学べないことがあり、仕事への理解を深められました

▲全校生による鼓笛パレード。心を一つに演奏しました

フレ～！フレー！あ・か・ぐ・み～！（6年団長）

▲6年生は、修学旅行でキッザニア東京に行きました。自分の将来を考え、様々な職業を体験することができました

ならはで学び、ならはを愛し、ランドセルに夢と希望をつめこんではばたこう未来へ！

▲1年生は、地域の方々に協力いただき、藍染めにチャレンジ。きれいなコースターができました

▲全校で、天神岬公園に行きました。異学年で一緒に歩くと、上級生が下級生に優しく声をかける姿が見られました

磯にはたくさんの生き物がいたよ。（5年）

▶学習発表会では、全校生と会場が一体となって「ふるさと」の合唱をしました

Naraha South, North Elementary School

楢葉南・北小学校

楢葉町での学校再開から2年。全校生69名が学年の枠を越えたり、地域の大人たちと交流したりと、ふるさと楢葉を全身で感じて学習しています。

楢葉町大字北田字鐘突堂2番地の1

学校ホームページ

Naraha Junior High School

楢葉中学校

今年のテーマは発信力。生徒主体の模擬会社で開発した商品を販売。楢葉の良さを全国に発信し笑顔にします。

楢葉町大字北田字鐘突堂2番地の1

学校ホームページ

▼慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究員の大江貴志先生と一緒に、開発したい商品を模索。アイディアを出し合いました

みんなで感動を共有しました。ありがとうございました。（教諭）

▶文化祭では、生徒が考案した商品を初めて販売。大好評につき30分で完売しました

楢葉の元気と笑顔を全国に発信中

◀「マナー講習会」では、元CAの神宮律子さんから接客のマナーを教えていただきました。笑顔の秘訣「ノルウェー」を伝授されました

▼模擬会社の第3製造部では、楢葉町のパン屋・アルジャーノンさんと共同してワッフルを開発。試作品のワッフルをみんなで試食しました

▼「未来の同窓会」では、元TBSアナウンサーの下村健一さんから、将来の自分の姿をイメージした人生設計を学びました

▼ゆずり葉祭では地域の方々の前で女子生徒が歌う「楢葉音頭」に合わせて、1年生全員で華やかな踊りを披露し、感動を呼びました

▶今年オープンした「笑ふるタウンならは」で、経営のノウハウをお店の人にインタビュー。お客様の笑顔を大切にすることを学びました

Katsurao Elementary School

葛尾小学校

今年度4月より、避難先の三春町から葛尾村の本校に戻り再開しました。協力し合いながら新たな歴史をつくっています。

葛尾村大字落合
字西ノ内50

学校ホームページ

▲上野動物園の象の話から、戦争や世界平和について考えました。当日は、動物たちの慰霊碑の前で世界平和を願いました

日本赤十字社のご支援により、今年も東京修学旅行を実施！

▲休み時間にも校庭や体育館を走り、体力を高めてきました。持久走記録会では、目標に向かって走りきりました

◀郡山自然の家での宿泊体験学習。フィールドアドベンチャーでは、思いきり身体を動かしました

全校児童で力を合わせてチャレンジ！

▲劇や「葛尾村の語り部になろう」の発表を通して、学校や葛尾村について調べたことを伝えました

▲教職員チームと子どもたちチームに分かれて野外炊飯。協力して、おいしいカレーができました

Katsurao Junior High School

葛尾中学校

「難しいことでも失敗を恐れないでチャレンジ！」を合言葉に、11名の生徒が目標に向かって進んでいます！

葛尾村大字落合
字西ノ内50

学校ホームページ

シアトルで食べたボリュームたっぷりのピザはとてもおいしかったです！（3年）

▲帰村してはじめての幼小中合同スクールフェスタ！シアトル修学旅行での思い出を劇にして発表しました

▼ASAKATSUの時間には学習カウンセリングが始まりました

▶校舎を利用して、葛尾村営塾が行われています

ホームステイ先の家族はとても温かく親切にしてくださいました！（2年）

▲▼国際草の根交流センター主催の「日米草の根交流サミットシアトル大会」に参加してきました

みんなが生き生き葛尾中！

▲「葛尾村民運動会2018」は、幼小中合同で行われ、村民の方々と大いに盛り上がりました

フレー！フレー！白組！

▲応援にも力が入ります！

▲親子二人三脚はお父さんと笑顔でゴール！

▲体力づくり教室を通してマリオと一緒に楽しく運動

▼6年生の渡辺勇君。いわき市陸上競技大会100メートル走で自己ベスト更新

練習の成果が出て嬉しかったです。

▲梅檀祭では3年生から6年生が、中学生と一緒に「標葉せんだん太鼓」の演奏をしました

豊かな体験を通してチャレンジチェンジ

▲双葉町の「サポートセンターひだまり」を利用する皆様と交流活動を行っています

▶いわき市渡辺小学校と田んぼの学校を通して交流

どうしたらうまくいくのかな？

◀宿泊学習での火おこし体験の様子

どうですか？うまく染めることができました！

▶染め物体験。最高の仕上がりに大満足です

▼自然体験学習。グランドゴルフでHole In One！

▲せんだん太鼓。地域のみなさんから私たちへ。そして私たちから次の世代へ

地域のみなさんとともに

◀文化祭で職場体験で学んだことを発表しました。小学生のみなさん、答えてくれてありがとう

「たのんだぞ！」「はい！」

▼じゃんがら念仏踊り。文化祭で心を込めて発表しました

▼スポーツ笑顔の教室。Let's Have Fun！

Futaba South, North Elementary School

双葉南・北小学校

「自分スイッチで チャレンジ　チェンジ」。子供達が自分でスイッチを入れ、チャレンジしながら、大きく成長できることを願って教育活動しています。

いわき市錦町
御宝殿56

学校ホームページ

Futaba Junior High School

双葉中学校

全校生12名、一致団結して行事に取り組みます。先生と生徒の仲が良く、ふだんの授業も盛り上がります。

いわき市錦町
御宝殿56番地

学校ホームページ

Kumamachi & Ono Elementary School

熊町・大野小学校

町民の図書ボランティアによる読み聞かせや学習センターで図書資料を活用し、調べ学習を行ってます。

会津若松市河東町大田原字村中186

学校ホームページ

▲震災前から続いている読み聞かせボランティアには、毎月「読み聞かせ」をしていただいています

▼全職員が、子どもたちに読み聞かせやおすすめの本の紹介を行っています

▲週3回、全校児童で体力向上のためにスポーツデイを行っています

◀図書委員会による読み聞かせも行っており、たくさんの本に親しんでいます

絵本など、親しみやすい本を紹介してもらっています。

今もなお続く支援に感謝です。

読書日本一の学校を目指して！

◀ふるさと創造学に向けて、お互いに意見交換を行っています

▶積極的にICT機器を活用しています

Okuma Junior High School

大熊中学校

全校生徒12名という少人数になりましたが、生徒と先生方が一丸となり、色々なことに「挑戦」しています。

会津若松市一箕町大字八幡字門田9-2

学校ホームページ

▲今年もヤングアメリカンズが来校し、歌とダンスのステージをみんなでつくりました

▼▶「顔晴ろう！大熊っ子！大会」では、大中伝統のよさこいソーランを披露しました

◀毎年みんなで力を合わせて、組体操の練習に取り組んでいます

大中生の輝き続ける一瞬

▶O−1（オーワン）グランプリが行われ、グループ毎にオリジナル漫才を発表しました

この演奏会の感動は、一生忘れません。（3年）

私たち、「たけのこごはん3乗」が優勝しました。（3年）

▲▼吹奏楽部が休部となるため、卒業生の他、県内外で活躍する一般の吹奏楽団・合唱団の方々を含め約130名で演奏会を行いました

▲柏陽祭では、全校生徒で合奏や劇、ダンスに挑戦しました

▲富岡校再開セレモニーにて、富岡校・三春校児童が初顔合わせをしました

▲合同会食。みんなで一緒に食べる給食はおいしいです

▼合同運動会でのよさこいは、人数が増え、とても盛り上がりました

ともに学ぼう！富岡は1つ！

▶合同学習旅行では、東京ディズニーランドとキッザニア東京に行きました

お友達と一緒に勉強できて、うれしいです。（1年）

▲富岡校・三春校間のライブ授業では、お互いの考えを交流し、学び合っています

▼「プロフェッショナルinスクール」では、プロから直接、大工の仕事について教わりました

これからもみんなで力を合わせてがんばっていこう！（6年）

▶合同遠足では、楢葉天神岬公園にてバーベキューを行いました

▼夜ノ森の桜の木の下で

Tomioka First, Second Elementary School

富岡第一・第二小学校

富岡校再開に伴い、合同での行事や授業を行っています。友達とふれ合い、子ども達は日々成長しています。

富岡校：富岡町大字小浜字中央237-2

三春校：田村郡三春町大字熊耳字南原94

学校ホームページ

Tomioka First, Second Junior High School

富岡第一・第二中学校

今年度より富岡町で学校が再開しました。富岡校と三春校2つの校舎でそれぞれ学校生活を送っています。

富岡校：富岡町大字小浜字中央237-2

三春校：田村郡三春町大字熊耳字南原94

学校ホームページ

▲今年も千葉大生に参加していただき、とても盛り上がりました

◀幼小中合同運動会では、富岡校、三春校の生徒が力を合わせて競技を行いました

富岡と三春で交流を深めて

▼3年生の総合的な学習の時間に育てた三春の滝桜の苗を富岡校へ植樹しました

この桜が富岡と三春をつなぐシンボルになってくれたらうれしいです。（3年）

▲国語と数学の授業では、富岡と三春をつないだライブ授業を行っています

交流を深め、楽しい時間を過ごせました。（2年）

◀富岡校と三春校、猪苗代で学校生活を送っているビクトリー生が参加して交流会を行いました

Tomioka Special Needs Education School

富岡支援学校

小中高合同での学習や学校・地域との交流及び共同学習など、全校生57名が体験的な活動に取り組んでいます。

いわき市四倉町
字五丁目4
（中高等部校舎）
四倉高等学校内

学校ホームページ

マッチングゲームをしました。おもしろかったです。（中2）

このサクランボうまそうだなぁ。（高2）

▲小中高縦割りのグループでのおおすげ祭看板作り。みんなの笑顔を集めました

▼広野小学校との交流（小3・4年）。グループごとに自己紹介をしています

人とつながる、共に学びあう

てっぺん目指して決めてやるぜぃ！（高2）

▶四倉高校の生徒と一緒に、地域の清掃活動をしました（高）

◀いわき海浜自然の家で、小5、中1、中2、高1合同の宿泊学習。四倉海岸での活動の様子です

▲文化祭で披露された3年生による広野昇龍太鼓

▶スプリングレクでは級友と協力して優勝目指して頑張りました

みんなで一体となり、迫力ある演奏ができました。（3年）

いろんなことに感謝の1年！

◀文化祭での1年生の学年発表

みんなで絆を深めて、楽しい劇にできました。（1年）

自分を思いきり表現して楽しめました。（2年）

▶小中合同で2日間行われたヤングアメリカンズ

▼シネリテラシー（映像教育）では毎年すばらしい映像作品を制作しています

▼震災後から続いている新潟県の中学校との交流

◀放射線教室の一幕

Hirono Junior High School

広野中学校

小学校と一緒の校舎で学習するのも今年度が最後です。来年度からはもとの校舎での学校生活が始まります。

広野町
中央台三丁目1

学校ホームページ

Hirono Elementary School

広野小学校

全校児童153名は、学年や学校内のみならず、町の行事に参加したり、地域の人たちと交流したりして、日々成長してきました。

広野町中央台
三丁目1番

学校ホームページ

▲学校公開の日、低学年は生活科で「おまつり」を行いました。保護者の方にお客さんになってもらって嬉しそうに活動していました

▲5・6年生がJ-VILLAGEグリーンプロジェクトに参加し、復興の願いを込めて施設内の広場の芝生の苗を植えました

▼中央玄関前の「心のまどコーナー」には、全校生で取り組んだ行事やわくわくタイム（縦割り班活動）について、子どもたち自身が感じたことを掲示しています

全校生の心のつながりが感じ取れます。（教諭）

学年集会では、各学年が工夫を凝らした発表を行います。（6年）

▼ヤングアメリカンズでは、2日間で高まった自己表現力を存分に発揮することができました

1人1人が主人公！

広野町の自慢だよ！

▲酸味と甘さのバランスが絶妙で美味しいみかんです

▲ひろの童謡まつりには、全校生が参加し、2・3年生が2曲披露しました

▲緊張の対面式では、休校になった4校の校旗紹介を聞き、各校の思いをしっかり引き継ぎます

▶UNIS（国連国際学校）の生徒達とディスカッションを行いました

◀アメリカ研修の様子。NYの協会にて東日本大震災追悼式に参列し、自身の経験と世界の平和についてスピーチを行いました

◀▶未来会議では、地域住民、建築デザイナー、生徒、教員、NPOスタッフが本校の食堂に集まり、新校舎の地域協働スペースをどのような場所にしたいか、大会議を行いました！

あなたはこの場所を使って、どんな未来を描いてみたいですか？（校長）

いよいよ新校舎へ引越し

今年もたくさんの行事と、たくさんの感動、そして多くの方との出会いがありました。来年は中学生を迎え、さらに躍動感溢れるふたば未来学園が楽しみです。（教諭）

ドイツ研修では、環境に配慮した社会づくりや移民問題について多くのことを学びました。（2年）

▶生徒会企画によるアイスブレイク！普段は会うことが難しい仲間達と特別な時間を過ごしました！

▼三島長陵校舎、猪苗代校舎、本校舎の3校舎合同の校内文化祭！二日間大いに盛り上がりました！

Futaba Future Senior High School

ふたば未来学園高等学校

2019年4月から新校舎に移転します。全校生徒370名になり、新たに中高6年間の学びがスタートします！

広野町中央台
一丁目地内
（2019年4月移転）

学校ホームページ

ふたばの学校TOPICS

学校を越えて発信！ふたば生徒会連合2年目

双葉郡内の中高の生徒会で構成される「ふたば生徒会連合」の活動は、今年度で2年目を迎えました。平成29年度から引き続き、中高生交流会とふるさと創造学サミットにおいて、開閉会式や生徒交流アクティビティの企画・運営を行いました。ふたば生徒会連合の生徒役員が中心となり、双葉郡の中高生全体をまとめる中で、生徒同士や学校同士のつながりを、より一層深めることができました。

（1）交流企画の様子。（2）企画に向けて、Googleテレビ会議を活用して準備を重ねてきました。（3・4）ふたば生徒会連合の1人1人が自分の役割を果たし、参加した生徒の皆さんに楽しんでもらうことができました。（5）10月には「いわき生徒会長サミット」の全体会議に生徒2名が参加し、いわき市の生徒たちと交流を行いました

子どもたちの学びの場を広げる双葉郡地域学校協働本部

双葉郡地域学校協働本部は、双葉郡8町村の地域コーディネーターが連携して、地域や企業・団体との協働を進めるために立ち上げた、双葉郡の学校の“応援団”です。地域や企業・団体の多様で豊かな教育力を学校につなげます。昨年度、双葉郡内の小中学校では262件の外部人材等の招聘があり、様々な分野で外部講師が活躍しています。協力くださる方はぜひ本部事務局へご連絡ください。

（1）地域の方のご指導のもと、「せんだん太鼓」を練習しました。（2）マジシャン来校。講話の途中でコインでマジックを見せてもらい、生徒たちも前のめりに。（3）キャリア教育の授業で理容師体験！はさみやバリカンの扱い方を学びました。（4）元キャビンアテンダントの講師の方をお招きして、マナー&コミュニケーション教室を実施。（5）保健体育の授業では「空手道」に触れました

＼誌面への感想・意見をぜひお寄せください／

双葉郡全体の取組や本誌に関するお問い合わせ

福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会 事務局
（公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構）

〒960-8688
福島県福島市杉妻町2番16号 福島県庁西庁舎9階
福島県教育庁高校教育課内

電話 024-563-3102 / FAX 024-563-3103
HP http://futaba-educ.net/

各町村の学校・教育に関するお問い合わせ

浪江町教育委員会 … ☎0240-34-5710
葛尾村教育委員会 … ☎0240-29-2170
双葉町教育委員会 … ☎0246-84-5210
大熊町教育委員会 … ☎0242-26-3844
富岡町教育委員会 … ☎0240-22-2626
川内村教育委員会 … ☎0240-38-3805
楢葉町教育委員会 … ☎0240-23-6190
広野町教育委員会 … ☎0240-27-4166

「ふたばの教育」は、双葉郡各校の取組と子どもたちの今を伝える広報誌です。
8町村教育委員会を中心に構成する「双葉郡教育復興ビジョン推進協議会」が発行しています。

ふたばの教育 vol.9（2019春号） 2019年2月4日発行 ｜ 発行：福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会 ｜ 編集：ICT活用・広報委員会（浪江町立なみえ創成中学校 半杭千歩） ｜ 執筆・写真（P6-15）：双葉郡内各校 ｜ 撮影（P2-5）：フィリップ・ジェリーマン（双葉町外国語指導助手）、アンソニー・バラード（双葉町外国語指導助手） ｜ デザイン・制作：青柳徹 ｜ 協力：中尾友子